

スタンプカードを使って読書郵便や POP 製作を楽しみました。

国際子ども図書館学校図書館セット貸出し 活用事例

## スタンプカードを使って読書郵便や POP 製作を楽しみました。

### 大阪府藤井寺市立藤井寺中学校

利用セット「カナダ・アメリカ 小学校高学年向」

利用時期 平成 27 年 10 月 27 日～12 月 15 日

藤井寺中学校の松永彩先生に伺いました。

Q 学校図書館セット貸出しを申し込まれた理由を教えてください。

A 本校図書館は狭く、蔵書数も少なく、来館する生徒の顔ぶれも決まっています。そこで、毎日のように来館する生徒が退屈しないように、また普段来館しない生徒にも関心を持ってもらうきっかけになるように、セット貸出しをメインとして、何か楽しめるイベントをしたいと思い、申し込みました。

また、お借りした本は生徒への貸出ができないので、短い時間で読める絵本が多い「小学校高学年向け」のセットにしました。



Q どのように活用されましたか？

A 11月10日から12月11日までの1か月間、図書館内に展示し、読書郵便に参加するための手紙を置きました。以前国際子ども図書館を訪れた際にいただいた、利用案内のパンフレットも広げ、クリアケースに入れて展示しました。

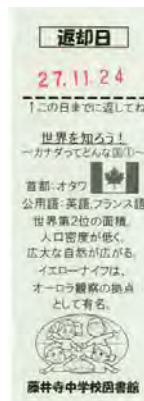
また、展示に合わせて、「読書月間スタンプカード」を希望する生徒に配りました。本を読むのが3冊分、おすすめの本を紹介するPOPを書く、読書郵便の手紙を書く、計5つの項目があり、達成するごとにスタンプを押しました。



スタンプカード達成のプレゼントは、スタンプの数に応じて、ボランティアの方々に作っていただいたしおりや通常の貸出とは別に1冊借りられる「特別貸出券」、すべて達成した景品として文房具などを渡しました。

**スタンプカードを使って読書郵便やPOP 製作を楽しみました。**

さらに、貸出時に渡す「返却日しおり」に、普段は本に関するクイズを載せていますが、期間中はカナダ・アメリカに関する知識を載せました。



Q どのような点を工夫されましたか？

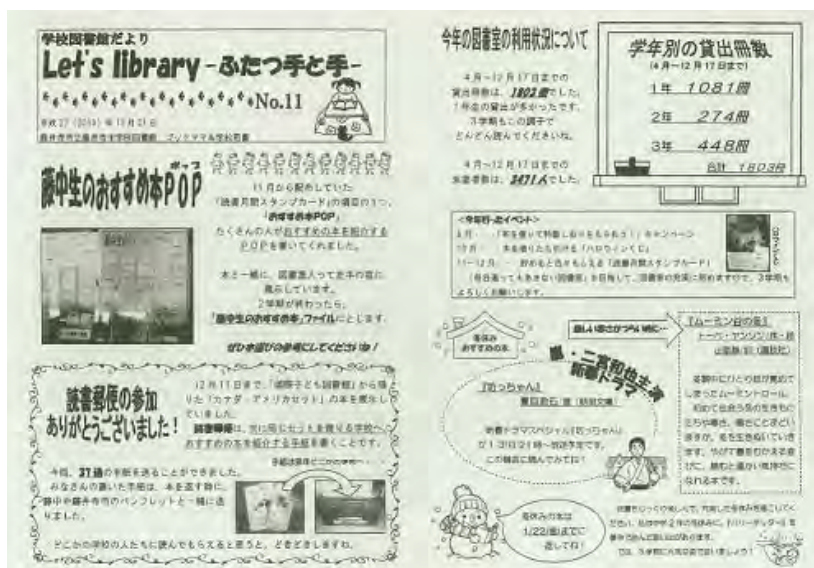
A 展示を目立たせるために、万国旗を壁面に飾り、アメリカをイメージさせる赤と青色のモールで棚を縁取りました。

原書と邦訳書と一緒に並べて、「絵本の英語版・日本語版 読みくらべてみよう」のPOP を貼りました。『プリンス・エドワード島 世界一美しい島の物語』は、きれいな写真がたくさん載っていたので、開いて展示しました。

また、館内にあるカナダ・アメリカに関する本やカナダ・アメリカ出身の作家が書いた小説、国旗の本などもそばに展示しました。

Q 苦労された点はありますか？

A 展示をいかに目立たせて手に取ってもらいやすくするか、イベントとしてどう盛り上げていかに苦心し、ボランティアの方々にアイデアを出していただきながら、準備を進めました。また、テストや行事が重なる時期でもあるので、イベント期間の設定や、より多くの生徒が取り組みやすくするにはスタンプカードの内容をどうすればいいか、という企画段階の苦労が多かったです。



Q 生徒たちの反応はいかがでしたか？

A こうしたイベントは本校では初めての取り組みだったので、参加した生徒には喜んでもらえ、来館者も増えました。

スタンプカードに「読書郵便」を組み込んだことで、展示の本も手に取ってもらいやすくなりました。『よかったねネッドくん』や『ひとまねこざる』などの絵本を懐かしがっている生徒もいました。

Q セット貸出しを利用する学校にアドバイスがあればお願いします。

A 国際子ども図書館から遠方の学校では、「東京の国立図書館から借りた！」というだけでも見物になるので、まずは借りて、展示するだけでも面白いのではないのでしょうか。他校の活用事例を見せていただくと、アイデア次第で何倍にも活用できるんだなと感じました。